

身近なみどりでできること

～グリーンインフラから始める水害対策～

キーワードは「気づき」

わたしたちは様々な課題を抱えています。

- ★防災・減災・・・
- ★気候変動・・・
- ★まちづくり・・・
- ★地域コミュニティ・・・
- ★健康・福祉・・・etc



わたしたちの生活の中には、あらゆる「みどり」「自然」が存在しています。

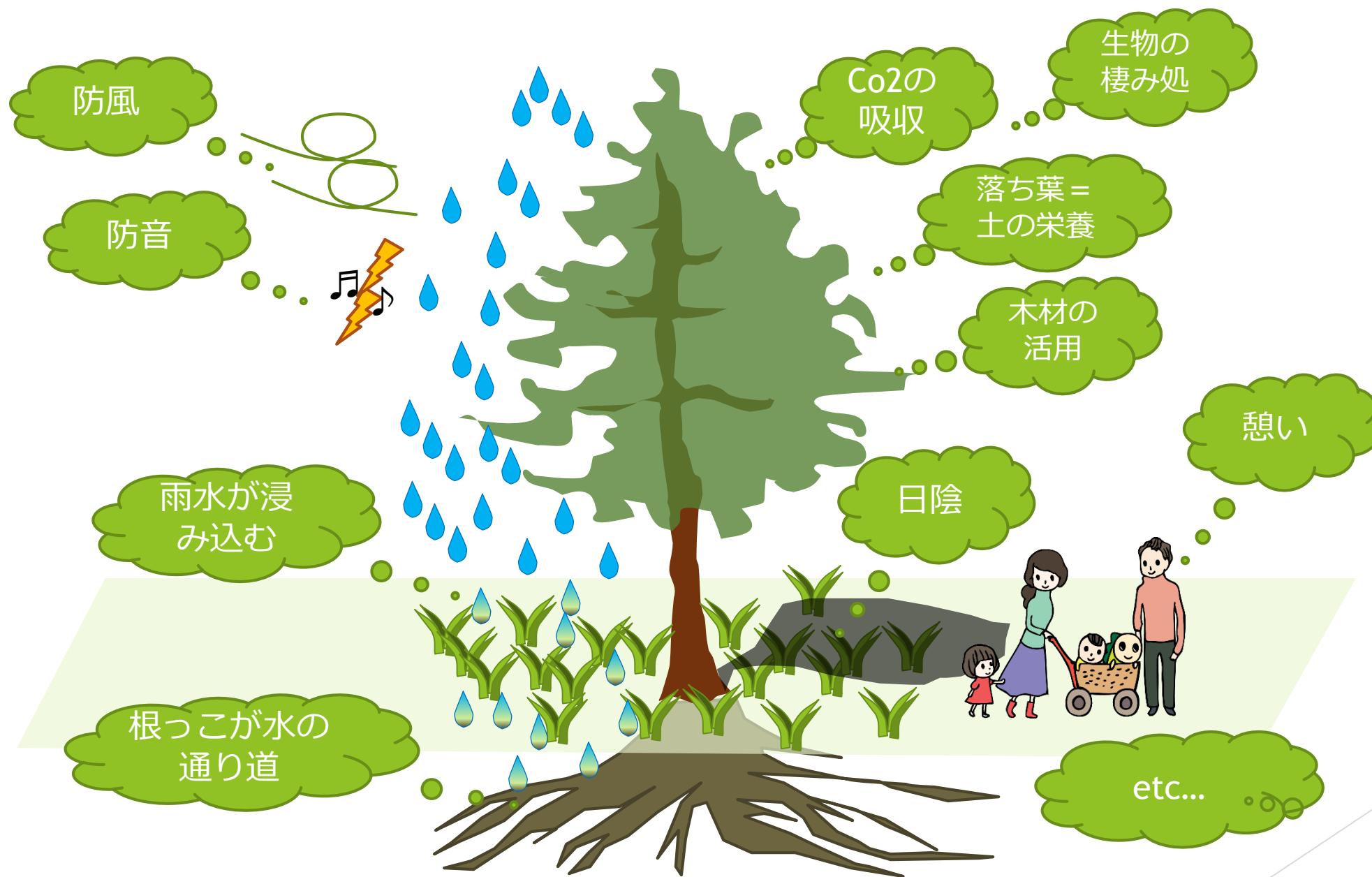
課題解決に「みどり」「自然」の力を役立てることはできないのでしょうか。

グリーンインフラってなに？

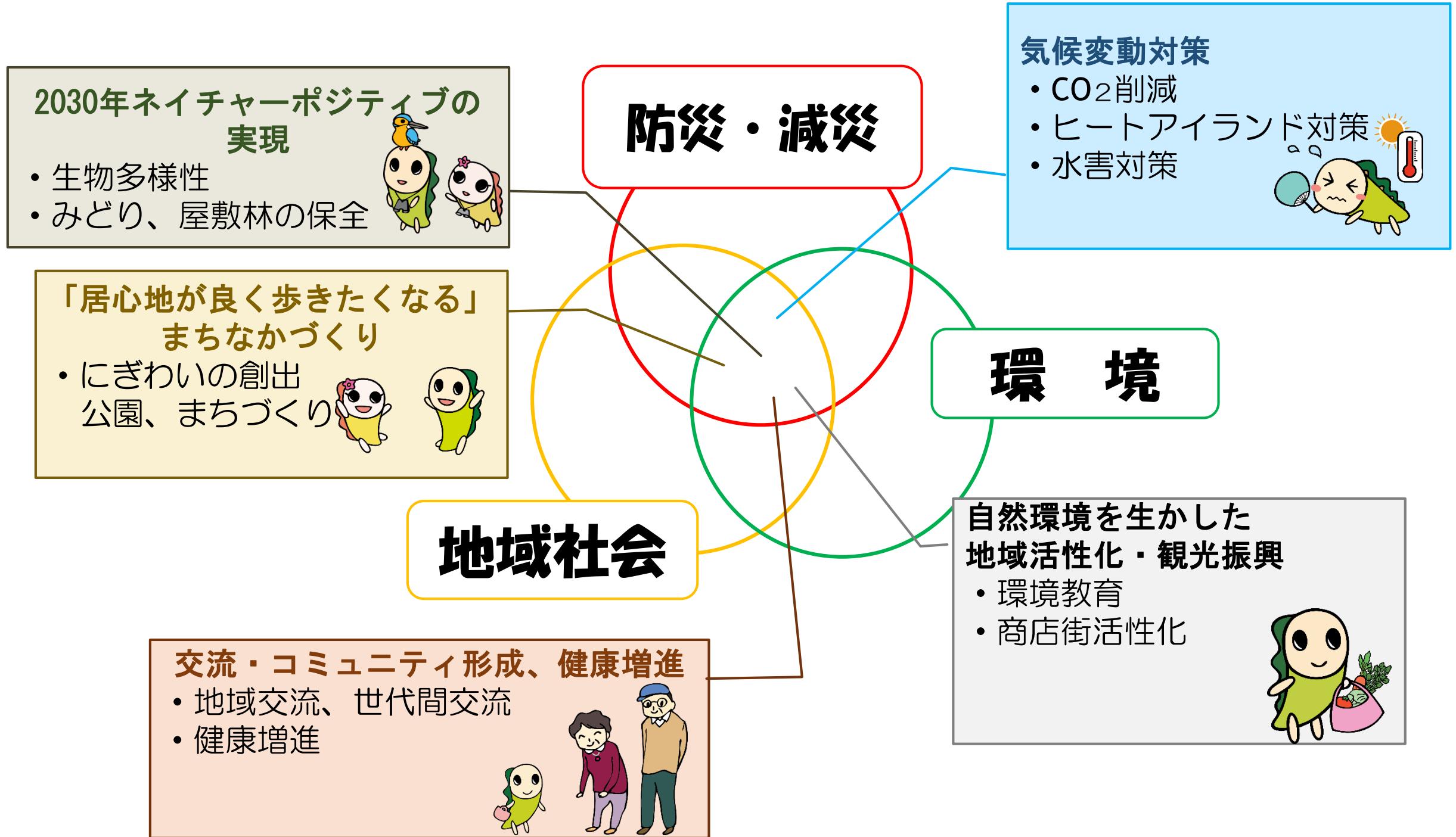
グリーンインフラとは、
社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、**自然環境が有する多様な機能**（生物の生息の場の提供、良好な景観形成、気温上昇の抑制等）を活用し、持続可能で魅力ある国土づくりや**地域づくりを進めるもの**。

自然環境への配慮を行いつつ、自然環境に巧みに関与、デザインすることで、自然環境が有する機能を引き出し、**地域課題に対応する**ことを目的とした社会資本整備

自然が持つ多様な機能ってなに？

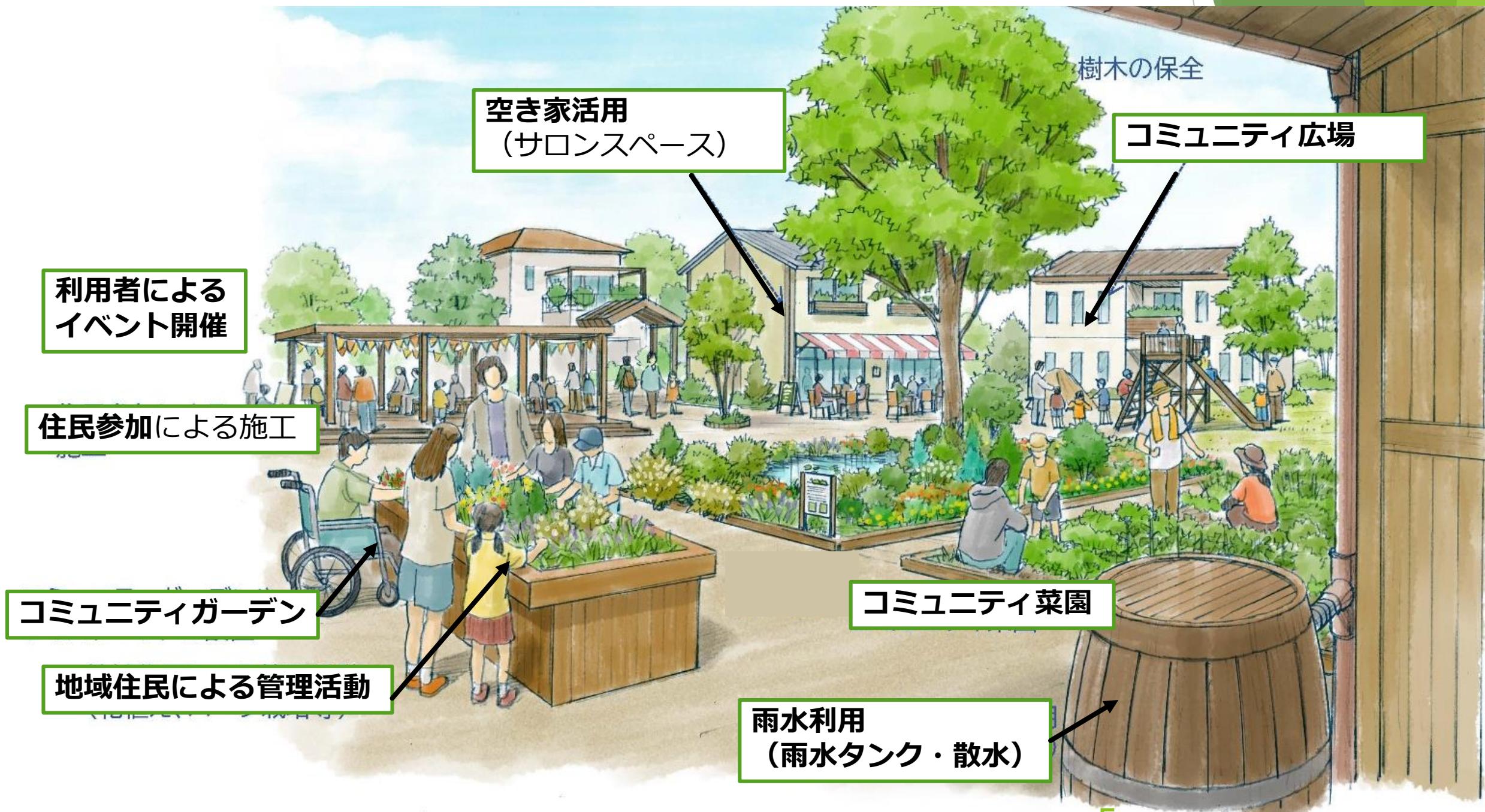


グリーンインフラの取組が解決に貢献する地域課題と取組例



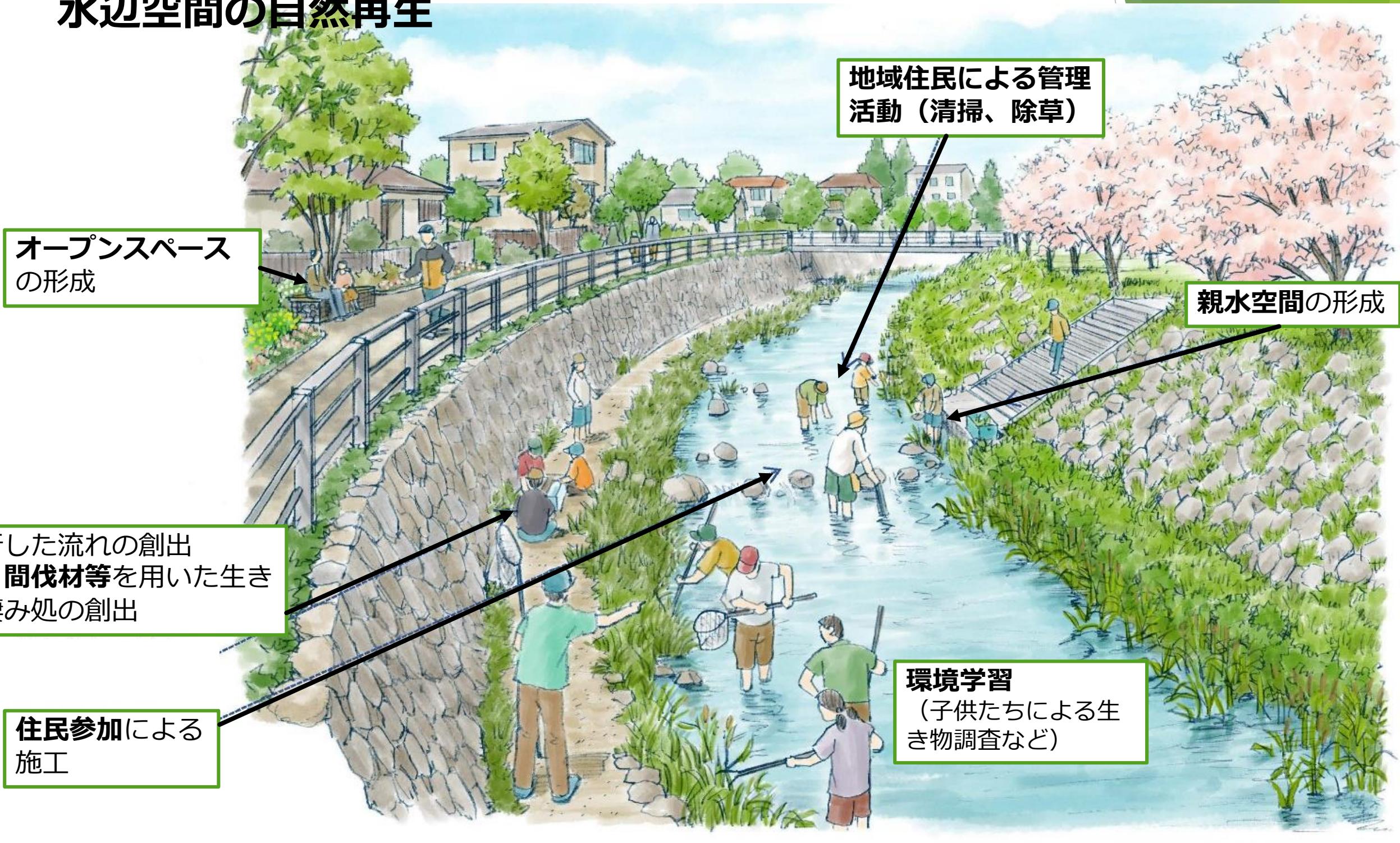
~グリーンインフラの具体例~

空閑地を活用したコミュニティ広場・ガーデン・菜園の設置



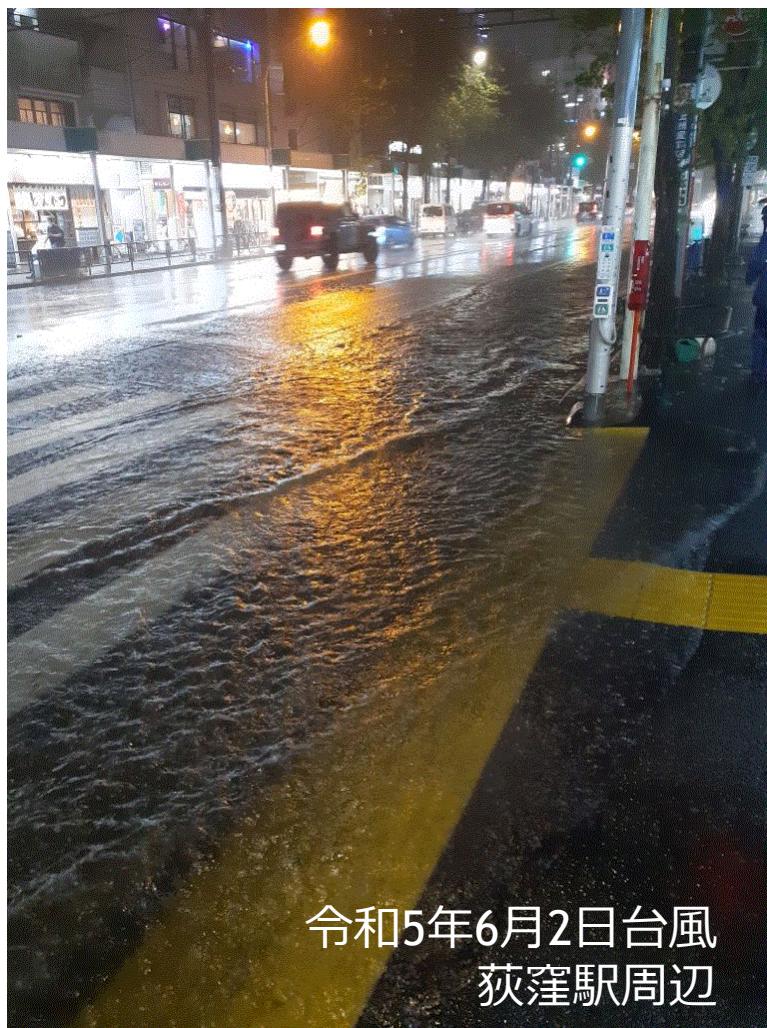
~グリーンインフラの具体例~

水辺空間の自然再生



<地域課題> 杉並区であった水害

～水害対策の必要性～



なぜ水害が発生するの？

雨は、住宅からの雑排水などと一緒に下水道管に集められます。下水道管が満杯になると河川へ排出される仕組みとなっています。

下水管の水を川に流さない

生活水の流出を抑制

雨水を流さない

自然の力を活用できないかなあ

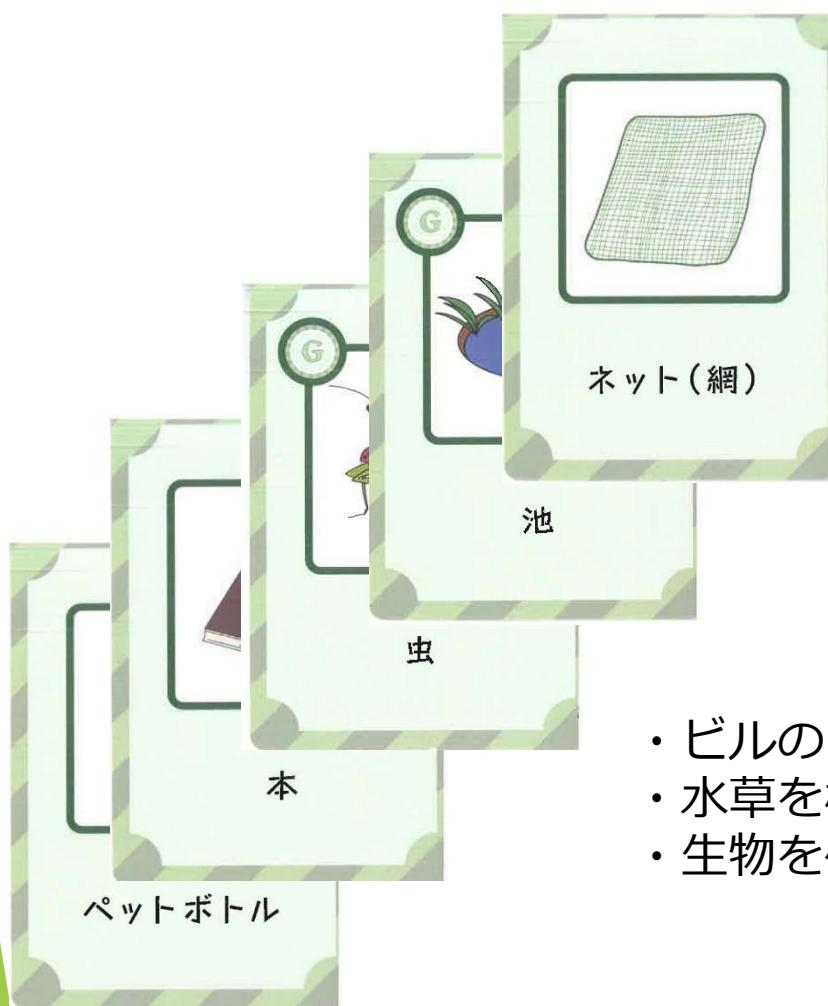


課題解決型グリーンインフラカードゲーム

「グリーンズ」の紹介

グリーンインフラを活用して地域課題をどのように解決できるか

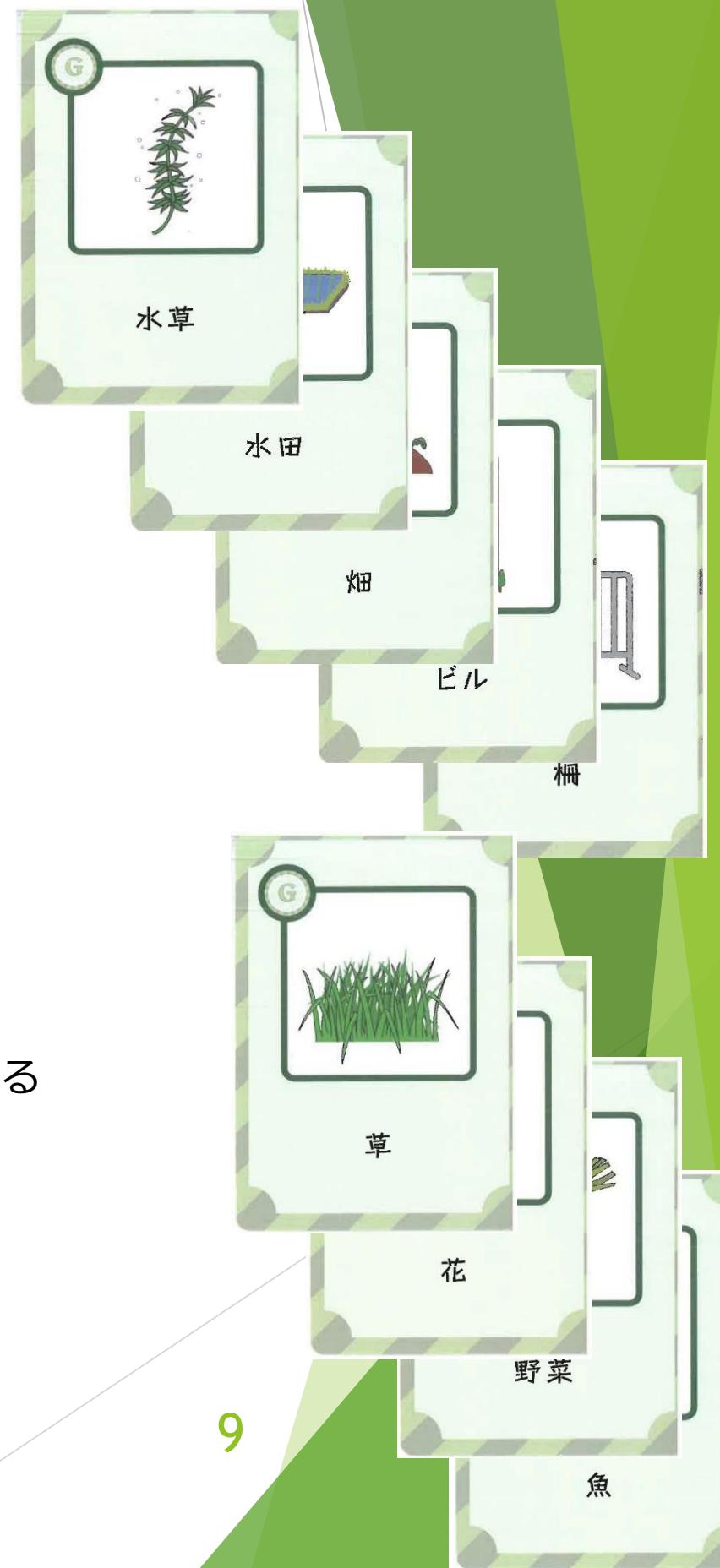
京都産業大学 環境政策学研究室 提供



イベントカード
=地域の課題



- ビルの開発の時に敷地内に池をつくる
- 水草を植え魚をはなす
- 生物を保護できるように一部を柵で囲い保護する



グループトーク テーマ

～グリーンインフラから始める水害対策～

- ▶ 個人

庭・ベランダ・プランター・家庭菜園

- ▶ 地域

街路樹・公園・河川沿いのみどり・ボランティア

※10分程度カードゲームを使って話し合ってみましょう。

※そのあと、フリートークです。ゲームの感想やテーマに即したアイデアなど話し合ってみましょう。

今後の取り組み

~区民とともに考えるグリーンインフラ~

激甚化・頻発化する大雨に対する
水害対策から始めます



区民とともにすすめる事業として

- ▶ 『知る』をキーワードに「対話の場」をつくります。
集まって話ができる場所、区の考えや他の人の意見を聞ける場づくりを目指します。
- ▶ 『捉える』をキーワードに「体験の場」をつくります。
雨水を吸い込む自然の機能を体験できる実験の場づくりを目指します。
- ▶ 『行動する』をキーワードに「実践の場」をつくります。
区民や企業、区が行動するためのルールや制度づくりをともに目指します。

グリーンインフラに関わる イベント

🍃 みんなで知ろうグリーンインフラ第2弾！ イベント「善福寺川発見2024」と共催予定

日時：2024年10月20日（日）

場所：都立善福寺公園

イベント内で下記のツアーを実施予定です。

【カエル博士のあまみず浸透実験ツアー】

土の状態の違いによって、雨水がどのくらい浸透できるかを実験

※詳細は、広報すぎなみ10月1日号、区公式HPをご覧ください。



区公式HP
二次元コード

🍃 グリーンインフラ推進会議（仮称）

日時：2024年10月以降（計3回開催予定）

区民等との協働によるグリーンインフラを活用した流域治水対策を推進していくため、治水対策の現状や課題を共通認識したうえで、意見交換会を行う場を設けていきます。

※詳細は、広報すぎなみ10月1日号、区公式HPをご覧ください。

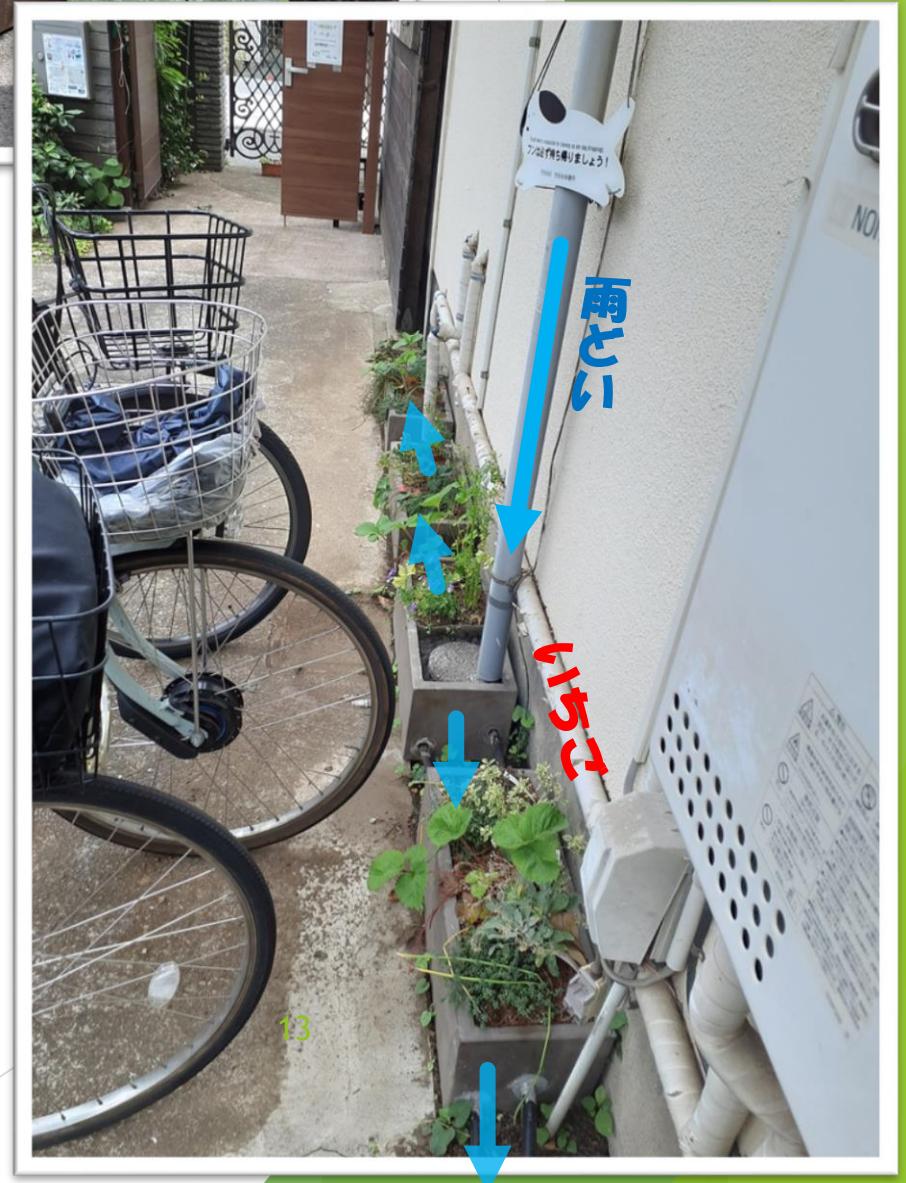
🍃 善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業 シンポジウム

日時：2025年1月下旬開催予定

グリーンインフラを活用した流域治水対策に関するプログラムを検討中。

※詳細は、広報すぎなみ1月15日号、区公式HPをご覧ください。

ヒント



ヒント

